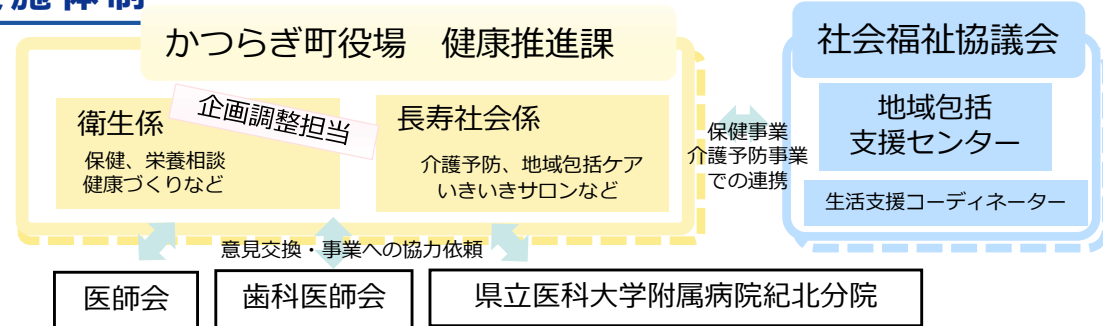


実施体制



▼一体的実施開始前からの取組

町役場の地区担当保健師による健康教育

課題

町全体として、地域の課題を把握し、どう取り組むかを明確にし、役場と包括が一体で保健事業に取り組みたい。

地域包括支援センターによる高齢者に対する健康教育

課題

通いの場を把握するとともに通いの場を増やしたい。

課題

短期集中サービスの充実をはかりたい。

通いの場

従前相当サービス

サービスA

短期集中サービス

総合事業

▼一体的実施開始後の取組

町の目標は「健康寿命日本一のまちをつくる」
町の健康課題は「身体的フレイルと口腔フレイル」

一体的実施

地区担当保健師・委託保健師
管理栄養士による
低栄養、
健康状態不明者への
ハイリスクアプローチ

必要なサービスへの接続

短期集中サービス

サービスA

従前相当サービス

総合事業

地区担当保健師、理学療法士及び歯科衛生士による
フレイル予防のための健康教育
(ポピュレーションアプローチ)

フレイルチェックで住民と課題を共有

状態によって適切なサービスを選択

いきいきサロン活動
(通いの場での趣味活動、フレイルチェックも含めた健康づくり)

ここがポイント

Point 01

町全体の保健事業のあり方の統一

一体的実施開始前は、地域包括支援センターが高齢者に関する訪問や介護予防の普及啓発を、町役場の地区担当保健師が高齢者も含む保健事業をそれぞれ行っていた。一体的実施を始めることで、**企画調整担当が、定性データ・定量データの両面からデータ分析を実施。分析結果に基づいた事業を企画し、地域包括支援センターと地区担当保健師が「どのような課題にどう取り組むか」を一緒に検討している。**

Point 02

一体的実施と短期集中サービス・通いの場との連動

令和4、5年度の加速化事業を通じて、**かつらぎ町の目指す姿「健康寿命延伸」「住み慣れた地域で自分らしい生活を続ける」を関係者で共有できた。**
地域支援事業の短期集中サービスを主軸としてチームができており、一体的実施で支援が必要な方がいれば、適切な支援に接続できる体制を作っている。

和歌山県かつらぎ町

事業結果と評価概要(令和5年度結果)					
		対象者数	参加者数	評価指標	状況(評価結果)
ハイリスクアプローチ	健康状態不明者等	32人	22人	健康状態の把握	● 健診につながった件数(0人) 訪問をきっかけに地域包括支援センターと連携し、家族も困っている処遇困難なケースに対応することができた。 ・ 医療受診に至った割合50% (3人/医療受診が必要と思われた者6人中) ・ 歯科受診に至った割合33.3% (2人/歯科受診が必要と思われた者6人中) ・ 介護利用に至った割合33.3% (1人/介護サービスが必要と思われた者3人中) ・ その他 死亡 3.1%(1人) 訪問拒否 25%(8人) 所在不明 3.1%(1人)
ポピュレーションアプローチ	健康教育 健康相談	-	5か所 162人 (延べ)	フレイル予防に取り組む者の割合	アンケート回収サロン3か所(参加実人数64人のうち32人中のデータ) ・ 口腔体操をするようになった: 25.0% ・ よく噛んで食べるようになった: 25.0% ・ 受講前に比べて歯磨きの回数が増えた: 31.3% アンケート回収者の13人(40.6%)が何らかのフレイル予防に取り組むようになった。 ※ 2か所(34人)は、1、2回目は実施できたが3回目の日程が合わず、開催ができなかったため、年度内にアンケートの回収もできなかったため評価できていない。

ここがポイント

- 地区担当保健師が健康教育を行うことで、地域全体の課題を意識した事業を行うことができています。
- 短期集中サービスの対象者を把握できるチェックシートを活用し、ハイリスクアプローチ・ポピュレーションアプローチで使用することで、積極的に短期集中サービスへの案内を行っている。
- その他にも、支援が必要な方は、地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携し、地域支援事業・一体的実施等、適切な事業への接続ができています。



課題・今後の展望

- 低栄養の方へのアプローチは行動変容が見られる一方で、支援が必要な健康状態不明者に対して受診勧奨をするが、行動変容が起こりづらい。
- 口腔フレイルが見られる方について、歯がなくても困らないという認識の方が多く、受診や治療の必要性を感じてもらいづらい。口腔に関心を持ってもらえるように働きかけていきたい。
- 定性データの裏付けとして、KDBシステム等の定量データを分析し、ポピュレーションアプローチで可視化することで、町民が町の課題を自分ごとと感じてもらえるよう工夫している。
今後も積極的にデータ活用していきたい。